

2024（令和6）年度 甲斐市立玉幡小学校  
学校教育目標・学校経営方針

学校教育目標

『知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成』

校訓

『なかよく』 『かしこく』 『たくましく』

目指す児童像

- 助け合う子ども
- まじめに努力する子ども
- はげんで学ぶ子ども
- たくましい子ども

学校経営方針

『学びあい 想いあい 笑いあえる学校づくり』

◎すべての基盤：学級経営の充実【居場所のある学級づくり】

- よりよい人間関係づくり
- 達成感の獲得と自己肯定感の醸成

- 1 児童や地域の実態をふまえた効果的な教育課程の編成と実施・改善に努める。
- 2 より良い授業づくりと学習環境の整備を通して、確かな学力の育成に努める。
- 3 生活規律を大切にし、思いやりの心を育む学級・学校づくりに努める。
- 4 児童の体力向上・健康の増進に努める。
- 5 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の実施に努める。
- 6 児童の安全・安心な生活を守り、保護者や地域に開かれた学校づくりに努める。

具体的な取り組み

- 1 児童や地域の実態をふまえた適切な教育課程の編成及び実施と改善に努める。
  - ① 新学習指導要領及び創甲斐教育推進大綱の趣旨を生かした、児童や学校の実態に応じた
  - ② 幼稚園・保育園・中学校との連携を考えた教育課程の編成及び実施と改善。
  - ③ 各教科（道徳科を含む）、総合的な学習の時間、学校行事を含めた特別活動など、横の
  - ④ 全教育活動を通じた体系的なキャリア教育の推進
  - ⑤ 学校内外の教育資源の活用と体験活動の充実
  - ⑥ グローバル化、情報化に適應できる資質能力を育成する教育活動の推進
- 2 より良い授業づくりと学習環境の整備を通して、確かな学力の育成に努める。
  - ① 学習意欲の向上や基礎基本の定着を意識した授業づくり
  - ② 「玉小スタイル」の定着
  - ③ 『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な授業づくり
  - ④ ICTの有効活用
  - ⑤ 家庭学習の習慣化
  - ⑥ 授業力向上のための研修や授業研究の充実
  - ⑦ 豊かな感性の育成（読書活動の充実）

### 3 生活規律を大切にし、思いやりの心を育む学級・学校づくりに努める。

- ① 集団生活のルールやマナーの徹底
- ② 自己有用感・自己肯定感・安心感の得られる学級・学校づくり
- ③ いじめ、不登校の早期発見と迅速・組織的な対応・指導
- ④ 個々の児童の心に寄り添った生徒指導と保護者との緊密な連携
- ⑤ 児童会を中心とした仲間づくりや集団づくり
- ⑥ 校内生徒指導委員会の充実と外部機関との連携
- ⑦ 全教育活動を通しての道德教育の推進

### 4 児童の体力向上・健康増進に努める。

- ① 自ら適切な行動を取ることができる具体的・実践的な指導の充実
- ② 運動の日常化による基礎体力づくり
- ③ 基本的な生活習慣の確立と保健安全教育の充実
- ④ 教科や給食指導における食育の充実と実践

### 5 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の実施に努める。

- ① 児童の実態に応じた特別支援学級の効果的な運営
- ② 通常学級に所属している配慮が必要な児童への支援
- ③ 校内特別支援委員会の活用
- ④ 保護者や関係機関との連携

### 6 児童の安全・安心な生活を守り、保護者や地域に開かれた学校づくりに努める。

- ① 防災、防犯、交通安全教育の推進と安全管理体制の充実
- ② 様々なケースに対処するための防災訓練、緊急時対応訓練の実施
- ③ 学校評価や各種アンケートを生かしPDCA サイクルによる学校運営・教育内容の改善
- ④ 各種たより、ホームページ、玉小メールなどによる情報発信
- ⑤ 学校開放日、授業参観、学校行事への招待など教育活動の積極的公開
- ⑥ 学校運営協議会・PTAとの連携
- ⑦ 玉幡児童館及び「玉幡さわやか第3教室」とセミナーハウスとの連携

#### **特色ある学校づくりの柱**

- ☆玉小スタイルによる授業づくり      ☆地域の教育力の活用      ☆縦割り班を活用した集団づくり  
☆玉幡小3つの宝「ノーチャイム」「無言清掃」「日本一のろう下」の取組      ☆甲斐っ子の宝の推進  
☆実践的な防災訓練・緊急時対応訓練